

## 臨床研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部附属病院 放射線科では、下記の臨床研究を実施しています。皆様（患者様および親族の方等）には本研究の趣旨をご理解頂き、ご協力を承りますようお願い申し上げます。

研究課題名：下垂体領域における脂肪抑制 3DT1 強調像の有用性の検討

### 1. 研究の概要

下垂体後葉は、MRI の T1 強調像で高信号を示すことが知られています。中枢性尿崩症では、この高信号域が不明瞭になり、異所性後葉では、通常トルコ鞍内にあるはずの高信号域が下垂体柄や正中隆起など別の領域に確認されます。中枢性の内分泌異常を疑った際、下垂体後葉の高信号の有無や位置の評価において、MRI は重要な役割を果たしますが、トルコ鞍周囲の骨髄も通常の T1 強調像で高信号を示すため、下垂体後葉と混同することがあり、評価が困難な場合があります。脂肪抑制 3DT1 強調像は、下垂体周囲の骨髄内の脂肪の信号を抑制し、トルコ鞍やその周囲の領域にある下垂体後葉の高信号を同定することが容易となるのではないかと考えられます。

### 2. 目的

下垂体後葉は、MRI の T1 強調像で高信号を示すことが知られています。本研究の目的は、下垂体後葉の同定における脂肪抑制 3DT1 強調像の有用性を検討することです。なお、本研究は、下垂体領域の MRI を用いた画像診断における新たな知見を得ることを目的とする学術研究活動として実施されるものです。

### 3. 研究実施予定期間

医の倫理委員会承認後～2021年3月31日

### 4. 対象者

2018年1月1日～2020年6月30日に、臨床経過から中枢性の内分泌疾患が疑われ、頭蓋内の器質的異常の精査目的で当院の頭部 MRI を施行された患者様です。

### 5. 方法

対象となる方のカルテ情報から、患者背景、頭部 MRI データを利用して頂き、下垂体後葉や下垂体柄の状況の評価させていただきます。

本研究で利用する情報の内容（患者背景、頭部 MRI データなど）

本学における情報の管理責任者

宮崎大学医学部病態解析医学講座放射線医学分野 講師 東美菜子

### 6. 費用負担

この研究を行うあたり、対象となる方が新たに費用を負担することは一切ありません。

### 7. 利益及び不利益

この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありません。参加を拒否された場合でも同様です。

### 8. 個人情報の保護

研究にあたっては、対象となる方の個人情報を容易に同定できないように、数字や記号などに置

き換え、「匿名化された試料・情報(どの研究対象者の試料・情報であるかが直ちに判別できないよう、加工又は管理されたものに限る)」として使用いたします。

#### 9. 研究に関する情報開示について

ご希望があれば、研究計画および研究方法についての資料を閲覧することができます。ご希望がある場合は、下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。ただし、研究の独創性確保に支障のない範囲内で情報開示を行います。

#### 10. 研究成果の公表

この研究で得られた研究成果を学会や医学雑誌等において発表します。この場合でも個人を特定できる情報は一切利用しません。

#### 11. 研究資金および利益相反について

本研究は診療科の研究費で実施します。この研究では利益相反は発生しません。臨床研究における利益相反とは、研究者が当該臨床研究に関わる企業および団体等から経済的な利益(謝金、研究費、株式、医薬品・医療機器、検査・解析サービス等)の提供を受け、その利益の存在により臨床研究の結果に影響を及ぼす可能性がある状況のことをいいます。

#### 12. 目的外使用について

本研究で収集した情報は、将来別の医学研究に二次利用することがあります。二次利用する場合には、再度新たな研究実施計画が医の倫理委員会で承認された後に実施します。

#### 13. 参加拒否したい場合の連絡先

この研究に参加したくない(自分のデータを使ってほしくない)方は下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。しかしながら、データ解析後、もしくは学会等で発表後は途中辞退することが出来ない場合もあります。

#### 14. 疑問や質問があった場合の連絡先

この研究に関して疑問や質問があった場合は下記連絡先へ遠慮無く連絡をお願いいたします。

宮崎大学医学部病態解析医学講座放射線医学分野

講師 東美菜子

電話：0985-85-1510(内線2244)

FAX：0985-85-7172